

道退教支部便り 石狩・札幌

145号

全北海道退職教職員の会

道退教石狩・札幌支部

【題字】 北仙書 (及川建)

❖【事務局】 ☎063-0022 札幌市西区平和2条7丁目4-6 阿部紘司 ☎・FAX 011-667-2292
❖ E-mail - kfujita@kmj.biglobe.ne.jp 藤田耕造

新春メッセージ



敵寒

西区 飯塚 幸男

黎明

南区 佐藤 武

年明けの一週間 真冬日がつづく
雪原を這い回って迫ってくるのは
異常な強がりの声

—冗談じゃない

重たい歴史を捨て去るものか—

緋寒さくらが開きはじめ
菜の花が海を望む丘を彩り
若者はメガホンを響かせ
人々のゼッケンが輝く

敵寒を吹き飛ばす夜明けなのだ

国民は誰が味方なのか誰が敵なのか
見分けがつかなくなる時がある
国民は裏切られる度に賢くなる
追い詰められて何が真実か

何が欺瞞か見分ける判断力がつく

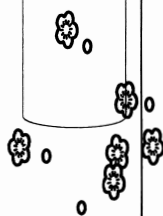
国民は幾度も痛めつけられるたびに
目を凝らして拳握って強くなる
弱い一人のかなわぬ希望を
実現するために

みんなが闘う黎明は近い

さあ、さあ、さあ！
今年も、老いの青春
燃やしたるで！
(左から・小川・谷藤・藤嶋
・早川・館村・若狭・樺沢…
大ホール一杯に100人の大
きな輪が出来ています。



短歌



北広島市 早川 典宏

ものをみな小枝までをも包みいし雪晴れの朝よ妻が月命日
今日よりは冬ごもりかと呟けば雪に照り映ゆ妻がうつしゑ

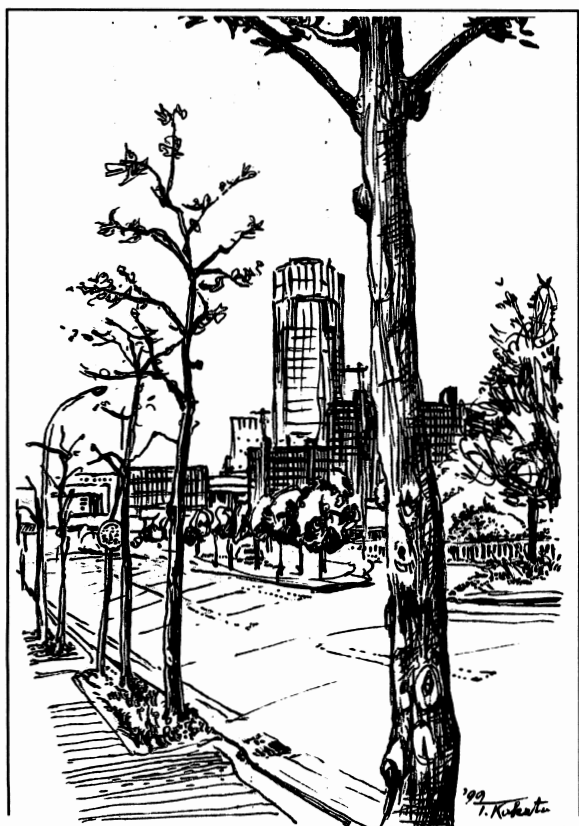
体調悪く車も止めて、弱音を吐く私を妻が励まして
いるようだ

水底の強き流れに逆らいて風に浮き立つ泡沫の党
胸をつく思いこみあく老い唄れのノーマアヒロシマ・ナガサ
キ・フクシマ

歴史の必然性、水底の本流は強まっている。
それに逆らう泡沫は、いつとぎのにぎわいを見せてい
るが……。
ウツウツとした生活から、今年は半歩でもふみだした
い。

東区 藤嶋 千恵子

秋冷えに霜おりたちて道の辺の葉のあちこちより露のこぼるる
地下鉄でベビーカー降ろすに手を貸して背から聞こゆる「あ
りがとう」と
福島復興遅れを東北の忍耐強さと美德に置きかえ
国防軍数百万の生命をば奪いし戦争を忘れてはいぬか
ふぶきたる朝の窓辺に陽がさしてきらきら光りて雪の融けゆく



（スケッチ） 森林公園通り 厚別区 角田 隆

新春メッセージ

(近況)

■厚別区 原田眞美子

初詣で引いたお御籤は、大吉。

九日、福島から避難している子どもたちの支援でスキー学習中「明日パパが来る！」ととろけるような笑顔を見せた子がいた。こんな笑顔が日常になるように、と願いながら、「厚別白石子育てクラブ」の支援活動を三年目に入る。今年も更に心をこめて丁寧が続けていきたいと思う。

十一日、パッチワーク展のお知らせ葉書見本作製。四月に、札幌資料館のギャラリーで新婦人のお仲間たちとパッチワーク展を開催する。初のチャレンジだが、諸先輩の素敵な作品に囲まれ充実した展示会になるよう縁の下の力持ちとして頑張りたい。

その他、仏旅行の予約完了、読書計画も順調、支援活動も等々、希望に満ちた新年の始まり。竜頭蛇尾とはなりませんように…

■北区 水野佐多子

暮れの27、29日の3日間、夫のショー

トステイの時に正月料理を作った。

京都の孫の「おばあちゃんのキンピラが食べたいよー」の一言に、ばば馬鹿が発奮。ナマス、煮しめ、黒豆…と作って数の子をつける時に元氣だった夫の「数の子」作りを思い出した。昆布をきれいにふく、スルメの皮をていねいにむく、昆布とスルメを細かく刻む。だし汁を味見しながら作

る。二日前から塩出しした「数の子」を専用のカメに並べ、昆布とスルメをのせ、だし汁をかける。毎日カメのだし汁を味見して、足りない調味料を補充する。函館生まれの夫の張り切っていた姿が想い出された。給料も安く「数の子」は高値の花だった時から自分で買ってきてはつけていた。

結婚する時、何年もつかない友達にいわれたが、こうして今年、夫八十歳、私七十六歳になる。

今年も元気で過ごしたい。



■西区 阿部 紘司

終着駅は始発駅



昨年四月より縁があつて平和第二町内会(千戸の世帯数)の環境部長を受ける羽目になった。主な業務は、夏場十六の公園管理委託業務、冬期間は地域内の除排雪対策である。平和地域は、手稲山の近くなので熊の出没も多いが雪も多く、それなりの苦情電話も結構ある。

然し、町内会三役を含めた十七、八名の役員の皆さんは優しい人、穏やかな人が多く人間関係のトラブルは少なくストレスをあまり感じない。

酒を口にする機会があり、話題が現職の頃の職業のことが語られることも多い。デパートの営業部長、車の修理工、郵便局勤務、道教委や市役所勤務の公務員と十人十色である。

職業が異なるので話題は、新鮮、豊富である。町内会役員は人生や職業のデパート的存在でもあるようです。更に現場の頃を思い出し振り返り人生を総括交流する場でもあるように思える。それは、転

職後の第二の人生へ踏み出すスタートの場にもなるのだ。北島三郎氏の唄に「終着駅は始発駅」という曲がある。役員の皆様さんと杯を交わしながらカラオケを唄い、今年も環境部の仕事を楽しみながら役員の皆様さんとの親睦と交流を深めていきたいものと思っっている。

■西区 地蔵 幸信



最近、テレビのニュースを見るのが憂鬱です。そこには必ず、安倍首相の自信に満ちた得意げな姿が出てくるからです。「強い日本」「憲法改正」「集団的自衛権」「国防軍」などなど、声高に主張します。この先、日本はどうなつちやうんだらうと、気が滅入ってしまいます。

「では、こうならないようにお前はどんな努力をしたの?」と言われると、うなだれるばかりです。子や孫の世代に、もつとまじな日本を引き継ぎたい、という気持ちだけは強く持つているのですが…。新春らしくないつばやきになりました。

■南区 渋谷 正子 佐藤と山田さん(右上)

二〇一二年 年末にその年の世相を表すとして選ばれた漢字は「金」でした。カネではなく「金」だということでしたが、私たちの多くはカネにも金にも縁のないくらしたつたなあと思いました。そして選挙が終わつてみれば、どうなる憲法改悪・国防軍・原発再稼働…とため息が出ました。

でも新しい年は、何か良いこと、希望のもてる年にしたいと願っています。人間はめげない、こりないで生きる動物。周りの人達、地域の人達、道退教の仲間達とわいわいがやがやとつながり合いながら「自分に金」と思えるようなことを探し続ける一年にしたいと思っています。

■南区 佐藤 武

昨年も終戦記念日に「北の詩人」のグループと大通公園で「平和詩集」を配布しました。

毎月九日十九日地下鉄駅頭でお母さん

たちと「原発即時ゼロ」「速やかな核兵器廃絶を」「憲法九条守ろう」と署名を訴えマイクを握っています。

「詩人会議」全国同人詩誌代表作品特集号と五十周年記念アンソロジーに作品が掲載されました。

五月の青い空に揺れる枝垂れ桜のようにロマンを胸にピースチャレンジャーらしく八十一歳の青春の斜陽の日々爽やかな汗流し平和運動、詩作活動、スポーツなど楽しんで過ごしたいと思っています。

皆様のますますのご健康とご多幸を念じています。



街頭宣伝の佐藤武さんと山田幸子さん(右上)

■南区 山田 幸子

しめ飾り

お正月も大分過ぎました。今年は例年になく寒いですが、皆様おかわりありま

せんか。

我が家は今年も玄関にしめ飾り、床の間にのお供え餅、各部屋に輪締めをつるして正月を迎えました。今年も体、心ともに健康で過ごせることを願って…。神道の信者ではありませんが、日本に古来から伝わる新年を迎える風習なのだと思います。いろいろなことが簡素化されてきていますが、このくらいは子供達に伝えていけるかな、という思いで毎年していますが、片付けた後の始末にいつも頭を悩ませています。

■北区 小野 節子



会員になって三年。六月の集いは二回参加しました。支部だよりや「どうこい」等も含めて信念を貫く熱気を感じます。しかし、日常的な連帯を積極的にもつまでの心境には至っていませんでした。

そんな私が原稿用紙に向かつてペンを走らせている理由の一つとして、今日届いた「支部だより一四四号」その他の印刷が読みやすくなり、隅々まで読まさせてい

ただいたことがあると思っています。

会の目ざす活動に共感し、役員や事務局員の皆様への感謝できた一日になりました。今の感情が一時のものとならないように努めたいと思います。

■北区 土井 寿

二〇一一年は、福島から避難してきた人たちの声に耳を傾けました。

二〇一二年は、三度福島に行き原発事故放射能汚染と闘う人たちの声を聞きました。

今年、全退教ツアーが会員の要望で宮城、福島を会場に開催されますので、東北・北海道の交流をより深めるため、何かできればと思っています。

■北区 山田 孝子

今年の前半は、忙しい日々になりそうです。

(1)「どうこい」二〇周年記念特集号発行に向け、尽力しようと思っています。

(2)、私の入っている合唱団の第七回定期

演奏会が四月にあるので、一六曲を暗譜します。(良い脳トレになります！)

(3)、そして選挙。微力でも頑張らなくてはの…思っています。

(4)、何より健康を大切に(雪道の散歩が出来ない時は、ラジオ体操で身体をほぐしています。効果はあるようです)無理せず自分のペースで落ち着いて暮らそうと思っています。

■手稲区 塩谷 昭子



腹の立つ暗いニュースの多い世の中。元気の元は、うたごえサークル、コールドーンで歌うことです。お腹から大きな声を出すとストレス解消。みんなで歌うと、男性の素敵な声が聞こえたり、アルトとソプラノがハモったりしてとても良い気持ちになります。そして、新しい曲への挑戦や歌詞の暗記、発表の緊張感ほボケ防止です。

今年もコールドーンでみんなと楽しく歌って元気になり、地域で健康友の会や

署名活動を続けていきます。

■厚別区 早川 明子



孫の五歳の悠来を預かることになった。お昼になったので、私はウドンを作った。悠来は「おいしい。」と言って食べてた。ところが夫は「このウドンはおいしくない。」と言いつ出した。確かに、あつさり味で貝もごてごて入っていないので夫の好みの味でなかったかもしれないが、私はこういうのが好きだった。

ウドンのことと言いつ合っていると、孫がポソット「じいちゃんの求めるウドンって？」と言いつた。私達はびっくりして孫の顔を見た。

「求めるもの」って言い方を五歳の子がするの？ 私長い人生でも「求めているもの」なんて言葉が日常生活で使いつた記憶がないぞオ。息子夫婦が使いつているわけがない。一体どこで覚えたのか。使いつ方も合いつてるし。「大きくなつたら蝶になつて雲の綿あめ食べたい。」と幼稚園の誕生会で言いつた子の使いつ言葉かぁ。

■厚別区 上月 正明

新春のお慶び申し上げます。札幌に転居して早くも一年が過ぎ、二度目の新春を迎えました。

昨年は、憩室炎を患いしばらく静養して一夏を過ぎて、ようやく元通り体を動かすことができるようになり、道退教のパークゴルフ同好会の例会や支部大会で優勝することができました。厚退教の早川さん、菊地さんのお陰と感謝しています。

今年は視力低下で悩まされそうです。近眼、老眼、緑内障、黄斑変性症と老化現象との戦いです。一病息災で負けずに今年は何基にも再挑戦したいと考えています。色々とお世話になりますが今年もよろしくお願い致します。

■豊平区 伊藤 蓉子



今年の年賀状に「おだやかで、やさしい世の中が訪れますように」とコメント

しました。地域の活動を通して、道退教の会員としても同じ思いであります。

この度のニュースで、踊り同好会の再活動と野上光子先生のご入会を確認させていただきました。すばらしい！そして、ほつとしていきます。踊り同好会のにぎやかな発展を祈念します。

■白石区 須藤 清三



皆さんは、お元気で新しい年をお迎えるのこと思ひます。

私、昨年の特定健診で心臓に異常音があり、検査の結果、心臓近くの血管の壁が裂ける「大動脈解離」と診断されました。破れると致命的なのだそうです。

定期的に「検査」をすることと心不全予防の薬で経過は良く、お陰様で元気で新年を迎えることができました。

さて、いい気分です新年を迎えましたが、新政権のタガがはずれたような金融・経済政策・家庭の収入格差による子供の教育格差、無秩序な投機マネーによる灯油価額の高騰など今年もまた生活環境の不

安が増すばかりです。

でも無事に新しい年を迎え、一杯飲めることに感謝し、今年も健康に注意しながら明るく過ごそうと思います。

■恵庭市 吉田 隆



昨年末から正月にかけ入退院を繰り返して、八〇年も酷使した肉体はこうもガタがくるものかと思ひ知らされた。

昨年二月難病指定の「間質性肺炎（肺腺維症）と診断されたのが事の始まりで、昨年末にはほとんど治癒していたのに、突然「急性肝機能障害」を宣言され即入院。目を白黒させているうちに、十日ほどで退院したのはいいけれど、年越しも正月もおいしいところはみんな終わっていて、いまやノンアルコールの「ビールもどき」を未練たらしくちびちびやって憂さを晴らしている。原因はどうかやら二つの病気の薬の副作用らしい。

病院を出たり入ったりしていると、ふと自分の人生の幕はどのように下りるのか気になることがある。ぱーっと燃えるよ

うに終わるのいいが、水が地面にしみ込むようにいつの間にか消えていくのも、なかなか捨てがたい。いずれにせよそろそろ人生の仕舞い支度をせねばなるまい。

この世に未練も名残もいつばいあるけど、このまま何もしないでわが人生の幕引きというのは悔しいから、これから「若い花」の一つも咲かせてから、おさらばしたいとひそかに企んでいる。



〈アコの吉田隆さん〉
さあ！ 人生これから
明日へカンパイ！

新春メッセージ（今言いたい）

■南区 日沖 晃

哲学あつてこそ

小さい！小さい！

発想のベースが小さい。
君、どこに住んでる？

真駒内

もつと大きく

札幌

もつともつと

北海道 日本 アジアとなる。

世界まではなかなか届かない。

前政権の前原は言った。原発ゼロをめざすと言いながら、「原発を輸出する」と。この矛盾はいつたい何だ。

政治家の発想ベースは、自己益から、政党益、さらに国益、そこで止まる。官僚も政党益が省益に替わるだけで、まったく同型。世界益や人類益まで思考が伸びないのだ。だから前原矛盾が生まれる。だが昨年亡くなった吉本隆明ら本物の哲学者の発想ベースは正反対、人間のあり方からものを考える。世界中の人類をベースに「人間いかに生きるべきか」の問いに答えを模索するのだ。

以前から私が「政治に哲学が必要」と言ってきたのはそのこと。さらに言う。「政

治は哲学から生まれなければならない」と。哲学のない政治は政治ではない。

■江別 宮川 嘉明

正月、「茶色の朝」（大月書店）を読んだ。市民が全体主義に染まっていく姿を描いたフランスの寓話。「ある国に猫や犬は茶色だけにとりう法がつくられ、新聞も「茶色新報」しか読めない。政党も「茶色党」。法に違反する者は「国家反逆罪」で捕らえられた。やがて、「茶色」一色の世の中になっていった。

物語の主人公は、不安を覚えつつも、「茶色に守られた安心、これも悪くないな」と思うが、身に危険が迫り、ある朝、すべてが手遅れになったことを知る。

総選挙では、自民党は民意を切り捨て「死に票」（選挙制度）によって「圧勝」した。「日本を取り戻す」と叫ぶ安倍政権の姿に「茶色の朝」を重ねてみた。せつかくの正月気分も興醒めになった。



■東区 たかはし ちさと

異議ありアベノミクス

「アベノミクス」は、安倍晋三首相の経済政策で、首相就任以前から、「物価を上げるために大胆なる金融緩和をし、大型公共事業を推進していく方策なのです。この政策を中央大学名誉教授今宮謙三さんは、「土建国家」の再来とまで酷評しています。

二百兆円の公共事業の財源を国債に頼り、経済も国の財政も悪影響を及ぼします。

そのために、日銀を思うとおりにしようとしています。

今宮名誉教授は、物価を上げることでなく国民一人ひとりの賃金上げを強調しています。国民の所得を増やし社会保障を充実させ、国民の消費力を上げていく経済政策こそ基本なのです。

夢が正夢となる人生を過ごしたいですよ！

■北区 舟橋 寛



二〇一三年の朝、みなさんと共に新しい年を寿ぎたい。また、役員の皆さんのご苦勞を思うと本当に有りがたくて頭が下がる。

僕は、道退教が大好きだ。楽しみ七分というところが良い。しかし、総選挙は七分などという数字は吹っ飛んで、忙しくて忙しくて疲れた。教え子、知人、父母そして同僚に電話をかけた。約束は三百を超えて僕としてはヤッターと思っ

た。今、年賀状を見るが「先生、入れたよ」という添え書きがやたらと多い。

僕は思う。七分などといって油断してたら日本は、とんでもないことになってしまふ。思想や信条、宗教の支持は自由な道退教だが七分に浮かれてはいられないよ！

■豊平区 土田 智子



一月二〇日「NHKスペシャル」で放送された「老人漂流社会」をみました。今、日本の六五歳以上の高齢者は、24.1%で、

世界に類を見ない超高齢者社会。一人暮らしの高齢者は五百万人を超え、住むところもなく僅かな生活費で暮らしている。

公営の特別養護施設は、四二万人が待機中とのこと。そこでショートステイ等を利用し、まるで品物のように三か月毎に施設をたらい回しされている現実を四人の八〇代高齢者の生き方を通して報道してしました。

八〇代という戦時中は軍隊に行っただけに行かない人達が銃後の守りの中心になって、学校は閉鎖され援農や工場に行つて働きを支えてきました。戦後は、荒廃した日本復興のため、食糧難の中でも働きづくめできた人達です。その人達の人生の最後がこのように扱われていることに強い憤りを覚えました。

一方同じ頃、ニュースで「世界の富裕層がふえその中でも日本人の増加が目立つ」といっていました。今、安倍内閣は、「アベノミクス」で、更にこの貧富の拡大を進めようとしています。この現実の解決を一人でも多くの人に知らせなくてはと決意している八〇代の私です。



原発も、基地も、オスプレイも ダメなものはダメ !

人生はいつも今から
同好会 活動報告

■パークゴルフ

英気養う新年会

世話人 舟橋 寛

お正月気分抜けやらぬ一月8日ピクカ
メラ8名の四川飯店で開催。二十二名の参加申込でしたが、体調を崩された方やお

忘れの方もおられ十八名の参加。飲み放題三千五百円の会費でご馳走も沢山。大いに盛り上がりました。近況報告や今シーズンに賭ける抱負等六時半からの宴もあつという間に九時を迎え楨さんの気迫溢れるエールで終宴。その後の二次会はカラオケへと親睦の輪を広げました。

今年も、五月にオープン。毎週木を定例日としこの間、一日ツアー、宿泊研修、支部長杯等と盛り沢山。十一月までの長丁場の競技となります。どうぞ、この冬も体力づくりを継続化されますことを！笑顔輝くみなさんと再会できる日を楽しみにしています。体調を崩されておられますみなさまの一日も早い全快を祈念し報告とします。

■うたごえ同好会

世話人 塩谷 昭子

全市から集まるので冬は練習会場のあいの里地区センターに来るのが大変ですが、無理をせずに練習をしています。

一月十二日は、今年初めての練習日(歌



い初め)でした。年末年始はあまり声を出していないので、声出しに今まで歌ってきた「夜明けだ」「ふるさと」「小さい手を守ろう」などを思いつきり声を出して歌いました。

その後は、民謡もレパトリーに加えようと取り組んでいる「外山節」の練習です。男性は、アルト、ソプラノに別れてのパート練習。音やリズムがしっかり練習できた後はみんな合わせて合奏します。民謡は歌っていないので難しいですが、少しずつ曲の感じが掴めてきました。

休憩のお茶タイム後は、十二月から取り組んでいる合唱曲「いのち」の練習です。月二回の練習なので忘れていくことも多いので復習しながら前に少しずつ進んでいきます。今回は歌いやすい曲なのでどうか最後まで行きました。練習の最後は「いのち」を通して歌って終わりました。こんな練習をしながら、歌いこみみんな曲を創り上げそして発表をしています。

二月から、道退教会員の神保貴幸さんが入会され、男性パートが四人も増え歌う力が高まっています。女性会員も募集

中ですので、歌の好きな方と一緒に歌いませんか。

■登山

活気溢れた納会



世話人 野原 安雄

10月29日丸井で17名参加。会食をしなから130分の納会。12年度は、予定していた「空沼岳」は、雨天延期としましたが再度の雨で中止。赤岳駒草平など十山登頂に成功。下山後は、ゆつたり温泉に。今年も、無事故、無遅刻、無断欠席なしの金字塔。さすが20年の伝統有る同好会と感服。

年度行事の総括後、来年度の登山をアンケートで決定。また運転される方々の疲労度も考慮し高速道は、往復とも利用すること等も決めました。最後に、この20年間世話人として献身的に活動された地蔵さん、毎回素晴らしい記念写真を作製された小野田さん、安全運転されたドライバーの皆さん、いつも先頭にたちガイドされたり温泉の世話役となつた浦島

さん、どんな時にもよくしゃべり明るく元気な女性群に大きな拍手をおくり幕。今年も又素晴らしい山々を予定しています。ぜひ、あなたもご参加を！そのためにも、日常的なトレーニングを！と願っています。

■踊り

世話人 土田 智子

「明日があるさ」は、四つのパターンを曲に合わせて、繰り返す輪おどりです。簡単ですがそれでも結構な運動量です。久しぶりに踊る体には、活力が体を巡っているような嬉しい感じがします。

「河内男節」は、中村美津子の曲で威勢の良い男踊りです。支部総会での発表に向け頑張っています。健康維持のためにもどうぞご参加下さい。



(写真) 永井勢津子さん
(10周年時のもの)
転ばぬ先の同好会！

■ス キー

世話人 加藤 活男

今年は気温も低く雪質は上々。年々、スキー人口は減少気味でゲレンデも広々と自由に安心して滑れます。その上、今のスキーは操作しやすく金具や靴もより安全に配慮されたつくりになっておりますので、生涯スポーツとして高齢者にも存分に楽しめます。

目下の所、5〜7名程度の参加。女性群の上達は、著しくいずれも上級者なみの華麗なシユプールを描いています。

ニセコでの一泊二日のツアー2月27〜28日に予定していましたが、修学旅行が入り25〜26日に変更されました。今年も渡島支部から六〜七名参加の予定で活気溢れるツアーになるかと思えます。参加希望の方は、世話人まで。詳細連絡致します。

■囲 碁

世話人 柿崎 幸至

例会を12月3日午後1時から、東区民センターで行いました。

野尻忠子さん、高橋千里さん、藤田耕造さん、柿崎の4人が集いました。和気藹々交流対局をしました。

2月例会は2月7日、前回と同じ時刻・会場で行いました。

当日は雪が舞う中でしたが、島田正樹さん、池内省子さん、藤田耕造さん、柿崎の4人が参加しました。この日も、交流対局を楽しみました。

囲碁はハンディをつけて対局しますの で、技量の差があつても対等に戦えます。楽しいです。

ぜひ例会にいらしてください。



〈写真〉 快い緊張感 島田正樹さん

■読 書

世話人 室崎和佳子

12月例会は悪天候のため中止。

1月例会は、24日、菊地大作「ぎんぎらぎん」（北海道民主文学19号）を読んで感想を出し合いました。参加者は、筆者の菊地大さん含め7人。菊地さんからは「実在のモデルがいて、その人はとても尊敬している教師だったので、その人の生き方を知りたくて書いた。弱そうだけど強かったこの人を書きたかった」と、執筆の動機が話されました。

参加者の中にはモデルになった「全」さんを知っている人が多く、「タバコを吸って全さんに怒られた」「少しの間、職場を一緒にしたことがある」などと花が咲きました。

■茶 道

世話人 中村久子

私達は、毎月二回を目標にして練習してきました。老いゆく体力の老化を少し

でも先のばしを…という思いもありました。

今年の初釜は、一月10日に実施しました。例年参加して下さるお客さんの前で點前をすることは緊張します。點てたお茶を飲んで下さった後に、ほっとしながら「おいしい。」と笑顔を頂くとやっと安心するのです。濃茶は土田智子、薄茶は奥村テル、中村久子が點てました。

5月には、遠洲流の献茶式に参加しました。献茶式とは神様や仏様や亡くなられた方々にお茶を差し上げるという儀式です。遠洲流の宗家の方々が来札され、大変厳かにも厳肅さの中で執り行われました。その後、別室で濃茶と薄茶を頂きました。

12月には、札幌店忘年会という茶会に参加しました。茶会を主催する時には、テーマを決めそれに添った道具を見立て実施します。平清盛が放映されていますので、それに因んだ道具組で開かれました。その当時の歴史の中に出て来る数多い豊かな道具や神社仏閣に関わるものの中から見立てられ、道具として使わ

れていました。又、それらの道具への解説も要領よく当時の時代関係も垣間見る思いでした。古く時代を隔てた道具が今だ

に大事にされ平成のこの時代に81歳の私に現物を拝見させていただけた事は、とても嬉しく感慨深い茶会でした。頂いた濃茶も薄茶も極上に美味しかったのです。

出席者5月、土田智子中村久子。12月、奥村テル、中村久子。

みなさんご一緒にお茶で一服しましょう！どなたでもどうぞ。



〈写真〉中村久子さん
静寂な中に、快い香が漂います。

■「教科書を

トキドキ見る会」(新同好会)

校歴史教科書の記述について」の報告が契機になりました。

十年頃前、北海道出身の国会議員が文部大臣になってから歴史教科書が改悪され、それがほぼそのまま今に続いています。現場はものが自由に言い難くなっている、更に中学校では部活動や生徒指導、事務処理で毎日多忙を極め、教材研究どころではないとも聞きます。

そういう現場を押さえた上で退職教員も実態を勉強しようとなり、まずは歴史教科書を見てみようとなりました。大切な歴史の真実は子供たちに伝わっているか、という観点です。

当日、世話人に藤田耕造さん、事務局(連絡・運営)に小松豊が推されました。参加された皆さんもお忙しい方ばかりです。「トキドキ」が付きましました。

▼次回4月9日 10時〜12時

エルプラザ (二階案内板で確認)

▼見る内容

中学校歴史教科書(帝国書院)の明治維新(150P)から樺太、千島交換条約(159P)までです。中学校終了後は小学校の

歴史も予定してあります。歴史に興味のある方ならどなたでも参加できます。どうか、よろしく願います。

連絡先〓小松 豊

8・FAX 785-2622



(写真) 新しい同好会が発足しました。二つ月に一回程度のゆるゆるの予定です。
左下～田中滋子・土田智子・伊藤蓉子・藤田耕造、後左川村裕美・小松豊



(一)「第21回支部総会・新緑の集い」を成功させましょう

20年の歴史を刻んだ力で、伝統的な100人を超える仲間で会場一杯にしましょう。同好会、地域、友人、草の根などの繋がり力を発揮して声を掛け合しましょう。

▼とき 5月28日(火)

(会場の都合で変更も)

▼ところ 東区民センター

(二)新会員の拡大を皆さんと共に

★現勢〓213人

昨年総会時比 減2名

▼本年度の新しい仲間 12名

▼(死去・不明〓5名)

(退会〓・転出〓9名)

役員会では、1月から5月までを会員拡大期間と設定し取り組んでいます。みなさん、どうか今一度、知人、友人、元職場の方々にも入会を訴えて下さい。

(三)新しい同好会が二つ生まれました

①、新しい「踊り同好会」が生まれました。高齢者にふさわしい踊りを楽しみたいとして生まれました。

②、「教科書をトキドキ見る会」

教育基本法が改悪されて、今また、自公政権で教育改革が動き出しましたが、子どもたちはどんな教科書を手にしているのでしょうか。

私たちの会は、自主的・自発的な会です。同好会は、「この指止まれ」方式で組織されたものです。仲間と共に生きがいを広げたいという思いを具体化していく同好会組織が、益々豊になることを願っています。たくさん出来そうですね。

(四)江別班で新年会

室崎和佳子 通信

江別では2回目の集いです。

老々介護や病院通い、要支援者になつて、町内会や老人会活動、現職の方々の給与や退職金削減などの話題や体験など

貴重な交流の場となったとのこと。「これからも是非開催で元気を！」との声も多数。

世話役の方々、参加のみなさんご苦労様でした。

(五)厚別・白石子育てクラブ震災支援活動
震災被災者支援スキー学校開催

1月14日、道勤労者スキー協会による震災被災者支援スキー学校が開催されました。昨年が続いて2回目です。

日頃から被災者支援を行なってきた厚別・白石子育てクラブや北海道子どもセンターの道退教メンバーが、スキー協との打ち合わせを重ね実現したものです。



当日も運営スタッフとして協力しました。今年は、学校でのスキー授業に生かせるようにと

対象を小中学生に絞り、札幌市内全域の被災者に参加を呼びかけました。参加者は総勢49名。

ベテラン指導員による専門的な技術指導。

バス代、指導料、リフト代

だけでなく昼食までスキー協が負担して、子どもたちは全て無料。いたれりつくせりのサービスです。



朝8時にスキー協がチャーターしたバスが厚別を出発。途中真駒内駅前で待ち合わせた参加者を乗せ藻岩市民スキー場へ。現地に直接集合したお友達もいました。

20人の指導員の皆さんによる子どもたちの実態に合わせた丁寧な指導が始まりました。

この日、スキー練習中にお父さんが福島に帰ってしまう事になってしまったSちゃんは、お父さんとお別れする寂しさから出発間際にバスを降りてしまうというハプニ

ングも。でも、その後空港に向かうまでの時間を割いてお父さんが藻岩山まで連れてきてくれて、無事に明るい表情でみんなに合流するなど、ホッと胸をひとなでする一幕もありました。

一日がかりでようやくカニさん歩きを覚え、斜面を登れるようになった子も、15回ほどリフトに乗って思いつきりスキーを楽しんだ子も、それぞれステップアップして、3学期のスキー授業には自信をもって参加してくれるのではないのでしょうか？

雪質にも恵まれ、一人の怪我もない楽しいスキー学校でした。スキー協の皆さんありがとうございました。



(六)20周年記念特集「どっこい」

第二回目の特別編集委員会

第二回目の特別編集委員会で記念誌の構成がほぼ決まりました。従来の内容に次の項目が追加となります。

第一部 支部結成に携わった方々から当時の様子を語って頂く会。
2月15日出席者予定者

・阿部幸一・日沖 晃・土屋きよの・土田智子・小坂利幸

第二部 結成時からの活動の変遷
(支部だより、どっこい、紅葉の旅、同好会、教育要求署名運動等を中心に)

第三部 全会員の皆さんからの寄稿文
・支部活動に参加して
・同好会活動の思い出

・支部活動への期待や要望等
・400字以内(原稿同封しました)ぜひご投稿を!

第四部 「どっこい」創刊号からの目録
※表紙はカラー版



道退教石狩・札幌支部結成20周年記念特集号

会員誌「どっこい」16号の原稿を募集しています!



1997年、「どっこい生きている」の証しを合い言葉に、先輩方のエネルギーから創刊された会員誌です。16号に、20年の道退教の歴史をたくさん集めましょう!

皆さんからの原稿で、20年の活動を豊かに振り返りたいと思います。

(総会・新緑の集い・紅葉の旅・東北ブロック交流会・全退教の旅・同好会活動などなど、また懐かしい出会いや新しい出会いなど...これからの支部活動への願い・期待・要望なども、お寄せください。)

★20周年に寄せて

・支部活動に参加して ・同好会活動・諸行事への思い出や要望等 ぜひ ご投稿を!

同封の用紙(400字)を使われても、別の用紙に書かれても結構です。

★例年通り、一般原稿も募集します

随想・評論・紀行文・創作・詩・俳句・川柳・短歌などなど、絵画・書道・絵手紙・カットもお寄せください。(白黒のプリントになってしまいますが)

★原稿締め切りは3月23日(土)です

(ご自分でワープロ・パソコンで原稿を作るときは、用紙はB5版縦書き2~3段組、文字サイズは11~12ポイント、片面印刷をお願いします。)

★原稿送り先

005-0824 南区南沢4条2丁目8-3 斉藤卓三(572-4841)

063-0034 西区西野4条1丁目6-12 飯塚幸男(661-7302)

001-0910 北区新琴似10条12丁目1-10 山田孝子(761-2643)

★メールでの投稿は下記へ

野口憲一(ken2582@kxd.biglo.be.ne.jp)

加藤英輝(do.ta.iky@ka.to.cha.n.jp)



3・15弾圧事件85周年の集い

■ とき 2013年3月16日(土) PM1:00～4:00

■ 会場 札幌市教育文化会館 305号室

生きづらかったあの時代

立ち上がった人々がいた

今それを受けつぐ

私とあなたがいる

■ 朗読 多喜二の手紙から



■ 対談 「先達の生きざまを今に生かす」

佐藤博文 (自由法曹団・北海道合同法律事務所弁護士)

宮田汎 (治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟北海道本部長)

■ 参加費 500円

〈主催〉 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟・自由法曹団北海道支部・国民救援会北海道本部・日本共産党北海道委員会・レッド・パーシ被害者の名誉回復と補償を求める北海道懇話会

国際女性デー全道集会

原発ゼロへ！いのち守り はぐくむ社会へ

生かそう憲法！ ジェンダーへ平等へ

ひろげよう！ 雇用・平等を守る女性の共同を

■ とき 2013年3月8日(金) ・18:00 開場 ・18:00 開演

■ 会場 かでる2・7

■ 記念講演 かな 海南 友子 (ドキュメンタリー映画監督)

人間として映画監督として

「3・11フクシマ いのちを考える」

〈主催〉 国際婦人デー全道集会実行委員会革新懇



3・11～2年 知らされていない福島の実状

（学習交流会）



- と き 2013年2月23日（土） 18:00～20:00
- 会 場 エルプラザ4階 大研修室（北8西3）
- 参加費 無 料

- お話しする人 服 部 崇 さん（福島県北民連 事務局長）
富 田 和子 さん（新婦人・米生産者）

〈主催〉新婦人の会道本部

東日本大震災・東電事故から2年 さよなら原発北海道講演会さつぽろ

- と き 2013年3月11日（月） 18:00～20:00
- 会 場 かでる2・7 ホール（北2西7）
- 参加費 500円
- ゲスト 豊 田 直 巳さん（フォトジャーナリスト）



〈主催〉「さよなら原発一千万人アクション北海道」実行委員会

まともな暮らし保障しろ 困ってる人、1000人集会

- と き 2013年3月2日（土） PM2:00～4:00
- 会 場 札幌教育文化会館 大ホール 北1西13
- メインゲスト

宇 都 宮 健 児 さん

（反貧困ネット代表・前日弁連会長）






〈主催〉北海道社会保障協議会・北海道労働組合総連合・北海道生活と健康を守る会 他

同好会の予定

3.4月



同好会	世話人	と き	と ころ	備 考
① 書 道	小川美智子 ☎ 891-8314	3/28(木) PM2:00 4/25(木) PM2:00	大麻生き生き センター ☎687-5111	見学はいつでもどうぞ。 大歓迎です 
② 読 書	土田智子 ☎822-9478 室崎和佳子 ☎807-7054	3/21(木) PM1:30 4/18(木) PM1:30	土屋きよの宅 ☎ 872-9603	「竹の花」「病葉乙 川優三著 「闇の彼方へ」 室崎和佳子著 札幌民主文学18号
③ うた声 (コールド ーン)	塩谷昭子 ☎ 695—8344 森谷長能 ☎ 892—9583	3/9, 3/23(土) PM1:30 4/13, 27(土)	あいの里 地区センター ☎ 778—8000	
④ 政治と 教育を 語る会	藤田弘子 ☎892-1639 堤 久子 ☎824-9825	3/11(月) PM1:30~4:00 4/8(月) PM1:30~4:00	エルプラザ2F 市民活動サポート	「年金何でも」=講師は年金 組合に依頼中です 「アベノミスクと生活」 講師=片岡克巳氏(労学協)
⑤ 囲 碁	池内 省子 ☎665-2885 柿崎 幸至 ☎520-5601	第3回例会 3/21日(木) PM1:00~4:00	東区民センター 2階和室「かっ こう」(北11・東 7)☎ 742-5500	多くの方のご参加をいた だき、楽しい半日を過ごした いと思います。
⑥ 踊 り	土田智子 ☎822-9478	3/4、25(月) 10:00~12:30 4/1, 22(月) 10:00~12:30	メゾン中島 問い合わせは 土田へ	リハビリ用の「明日がある さ」・「三味線プギウギ」の練 習から気持ちよく踊っていま す。
⑦ 茶 道	中村久子 ☎621-7643	3/3(日)、20(水) 4/6(土)、20(土)	中村久子 宅 10:00~12:30	
⑧山菜採り	藤田耕造 ☎ 741-2560	5月頃声を掛け合いましょう。体調を整えて…。		

<p>⑨釣り</p>	<p>藤田耕造 ☎ 741-2560</p>	<p>春のカレイ・ホッケが楽しみです。声をかけて下さい。 ////////////////////</p>																																																																																														
<p>⑩パーク ゴルフ</p>	<p>野口憲一☎668-4220 舟木恵子☎773-1591 舟橋 寛 ☎764-3789 もうすぐ休眠開けです。5月に入ったら即始動！お楽しみに！</p>																																																																																															
<p>⑪ スキー</p>	<p>千田 勉 ☎ 786-2623 加藤活男 ☎ 591-5335</p>	<p>3/4(月)=藻岩スキー場。3/11, 18, 25(月)、と 4/1, 8 =札幌国際スキー場。</p>																																																																																														
<p>⑫教科書 をトキド キ見る会</p>	<p>小松 豊 ☎785-2623</p>	<p>4/9 (火) 10:00~12:00</p>	<p>エルプラザ☎ 728-1222 1階案内板確認</p>	<p>中学歴史教科書(帝国書院)の明治 維新から樺太…千島交換条約辺り を見ます。</p>																																																																																												
<p>⑫ 登山 (山歩会)</p> <p>地蔵幸信 ☎ 663-4976 横山淑子 ☎ 681-2844 野原安雄 ☎ 642-3359</p> <p>▽定例月曜日</p> <p>▼退職者の会 の行事とぶつ かった場合は、 変更します。</p> 	<p style="text-align: center;">2013年度 登山予定 (山歩会)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>山 名</th> <th>標 高</th> <th>標高差</th> <th>級</th> <th>時間</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/13</td> <td>盤渓山</td> <td>604</td> <td>500</td> <td>初</td> <td>1:10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>早月山</td> <td>629</td> <td>540</td> <td>中</td> <td>1:50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6/10</td> <td>室蘭岳</td> <td>911</td> <td>506</td> <td>初</td> <td>1:10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>シャクナゲ岳</td> <td>1074</td> <td>323</td> <td>中</td> <td>1:40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7/ 8</td> <td>黒松内岳</td> <td>740</td> <td>570</td> <td>中</td> <td>1:50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>大切高原沼</td> <td></td> <td></td> <td>初</td> <td>1:50</td> <td>(一泊)</td> </tr> <tr> <td>8/26</td> <td>樽前山</td> <td>1023</td> <td>364</td> <td>初</td> <td>0:50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9/9</td> <td>黄金山</td> <td>739</td> <td>550</td> <td>中</td> <td>1:40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>有珠山</td> <td>571</td> <td>501</td> <td>中</td> <td>2:00</td> <td>(火口原展望台)</td> </tr> <tr> <td>10/7</td> <td>塩谷丸山</td> <td>629</td> <td>579</td> <td>初</td> <td>1:20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>朝日岳</td> <td>598</td> <td>298</td> <td>初</td> <td>0:50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>29</td> <td colspan="5">【納 会】丸井ファミリーレストラン 11時集合</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>▼希望の方は野原まで(FAX=642-3359)まで年間まとめてお知らせ下さい。その都度、詳細案内をFAXします。</p>					月日	山 名	標 高	標高差	級	時間	備 考	5/13	盤渓山	604	500	初	1:10		27	早月山	629	540	中	1:50		6/10	室蘭岳	911	506	初	1:10		24	シャクナゲ岳	1074	323	中	1:40		7/ 8	黒松内岳	740	570	中	1:50		22	大切高原沼			初	1:50	(一泊)	8/26	樽前山	1023	364	初	0:50		9/9	黄金山	739	550	中	1:40		23	有珠山	571	501	中	2:00	(火口原展望台)	10/7	塩谷丸山	629	579	初	1:20		21	朝日岳	598	298	初	0:50		29	【納 会】丸井ファミリーレストラン 11時集合					
月日	山 名	標 高	標高差	級	時間	備 考																																																																																										
5/13	盤渓山	604	500	初	1:10																																																																																											
27	早月山	629	540	中	1:50																																																																																											
6/10	室蘭岳	911	506	初	1:10																																																																																											
24	シャクナゲ岳	1074	323	中	1:40																																																																																											
7/ 8	黒松内岳	740	570	中	1:50																																																																																											
22	大切高原沼			初	1:50	(一泊)																																																																																										
8/26	樽前山	1023	364	初	0:50																																																																																											
9/9	黄金山	739	550	中	1:40																																																																																											
23	有珠山	571	501	中	2:00	(火口原展望台)																																																																																										
10/7	塩谷丸山	629	579	初	1:20																																																																																											
21	朝日岳	598	298	初	0:50																																																																																											
29	【納 会】丸井ファミリーレストラン 11時集合																																																																																															

編集後記

▼20ページ編集です。今号は20名以上の仲間から原稿が寄せられました。近況の中には「病発見」のこと、そろそろ「人生の仕舞い仕度」など心に滲みます。巻頭を飾る詩、短歌やスケッチ、そして「軋み始めた世」への怒り、どれも共感を呼ぶものばかりです。同好会活動報告、事務局からの報告も多方面に亘っています。どうぞゆっくりご覧下さい。支部便りから交流の輪が広がり、そして、その波紋が次号に跳ね返ってくることを願っております。▼腰椎治療中の編集子藤田が今号から復活しました。スタッフ若手の加藤英輝・石川圭介さんからの援助に感謝します。(F)

2013年 **3月** **行事予定** **4月**

1	金		1	月	踊り同好会 ・スキー同好会
2	土	暮らし保障しろ1000人集会	2	火	
3	日	茶道同好会	3	水	
4	月	踊り同好会 ・スキー同好会	4	木	
5	火		5	金	
6	水		6	土	茶道同好会
7	木		7	日	★支部便り原稿最終〆切り
8	金	国際女性デー全道集会	8	月	語る会同好会 ・スキー同好会
9	土	うた声同好会	9	火	
10	日	さよなら原発北海道講演会	10	水	
11	月	語る会同好会 ・スキー同好会	11	木	
12	火		12	金	
13	水		13	土	うた声同好会
14	木		14	日	
15	金		15	月	
16	土	「3・15」弾圧事件85周年の集い	16	火	役員会・支部便り146号発行
17	日		17	水	
18	月	スキー同好会	18	木	読書同好会
19	火		19	金	
20	水	茶道同好会	20	土	茶道同好会
21	木	読書同好会 ・囲碁同好会	21	日	
22	金	書道同好会	22	月	踊り同好会
23	土	うた声同好会	23	火	
24	日		24	水	
25	月	踊り同好会 ・スキー同好会	25	木	書道同好会
26	火		26	金	
27	水		27	土	うた声同好会
28	木	書道同好会	28	日	
29	金		29	月	
30	土		30	火	
31	日				



備考

▼ 支部便り原稿は、出来るだけ早くお寄せ下さい。遅くとも10日前までお願いします
 ▼ 地区の動きも出てきました。活動予定も忘れず寄せて下さい▼ 憲法9条の会、子ども
 に関わる草の根活動などの動きも、もっと交流したい問題です。寄せて下さい。